

2014年12月11日

株式会社 リクルートホールディングス

ワークス採用見通し調査 (新卒：2016年卒 中途：2015年度)

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄）の人と組織に関する研究機関・リクルートワークス研究所では、民間企業における2015年度の採用の見通しに関する調査を行い、4,618社（回収率67.1%）より回答が得られましたので、ご報告いたします。

※本データは、民間企業における、2016年卒の新卒採用および2015年度の中途採用（正規社員に限定）を対象としております。

来年度の採用見通しも、新卒・中途ともに増加 人手不足はさらに拡大へ

【2016年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）】

- ・2016年卒対象の大学生・大学院生の新卒採用見通しは、「増える」が14.0%、「減る」が5.3%と、「増える」が「減る」を上回り（+8.7%ポイント）、2015年卒（+7.8%ポイント）に引き続き、大学生・大学院生の新卒採用数は増加する見通しである。（詳細は3ページ）
- ・従業員規模別に見ると、どの従業員規模においても「増える」が「減る」を上回っている。（詳細は3ページ）

【2015年度の正規社員の中途採用見通し】

- ・2015年度の中途採用見通しは、「増える」が13.0%、「減る」が4.0%と、「増える」が「減る」を上回り（+9.0%ポイント）、2014年度（+5.9%ポイント）より増加傾向が一段と高まっている。（詳細は5ページ）
- ・飲食サービス業、建設業などの人手不足が顕著な業種や情報通信業では、「増える」が「減る」を大きく上回っている。（詳細は6ページ）

【採用見通しの経年比較】

- ・過去の採用見通し調査の「増えるー減る」のポイントを比較すると、大学生・大学院生の新卒採用見通しは5年連続プラスである。高校生の新卒採用見通しは2年連続プラスである。（詳細は9ページ）
- ・正規社員の中途採用見通しの「増えるー減る」のポイントは4年連続プラスであり、2015年度（+9.0%ポイント）はリーマンショック直前の水準（2007年度、+8.3%ポイント）を超える水準に達している。（詳細は9ページ）

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit.jp/support/form/>

【目次】

調査概要	2
2016年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）	3～4
従業員規模別	3
業種別	4
2015年度の中途採用見通し（正規社員）	5～6
従業員規模別	5
業種別	6
2016年卒者の新卒採用見通し（高校生）	7～8
従業員規模別	7
業種別	8
採用見通しの経年比較	9～10
参考 地域別採用見通し	11

【調査概要】

調査目的：全国の民間企業を対象に、新卒・中途採用における求人動向を明らかにすること。

【2014年調査】

調査対象：従業員規模5人以上の全国の民間企業
6,882社

調査項目：2014年度の新卒・中途採用状況
2015年度の新卒・中途採用見通し

調査期間：2014年10月9日～11月7日

回収社数：4,618社（回収率67.1%）

回収方法：電話・FAXにて回収

（参考）

【2013年調査】

調査対象：従業員規模5人以上の全国の民間企業
7,314社

調査項目：2013年度の新卒・中途採用状況
2014年度の新卒・中途採用見通し

調査期間：2013年10月9日～11月9日

回収社数：4,931社（回収率67.4%）

回収方法：電話・FAXにて回収

《調査結果を見る際の注意点》

※%を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合があります
※業種別の表において、業種にその他の区分があるため、大分類の合計社数が回答社数と一致しません

ーリクルートワークス研究所についてー

リクルートワークス研究所は、1999年1月に設立された、株式会社リクルートホールディングスの中にある「人」と「組織」に関する研究部門。

＜設立目的＞

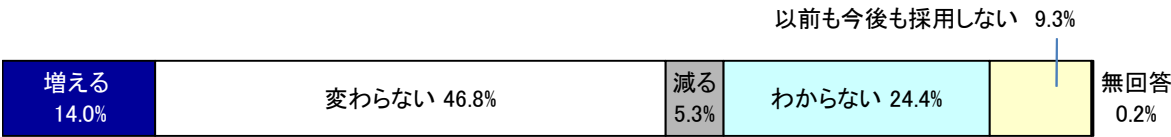
リクルートグループの中・長期人材ビジネスの基礎研究。「人材マネジメント」や「労働市場」における情報発信・提言活動の推進。

【2016年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）】

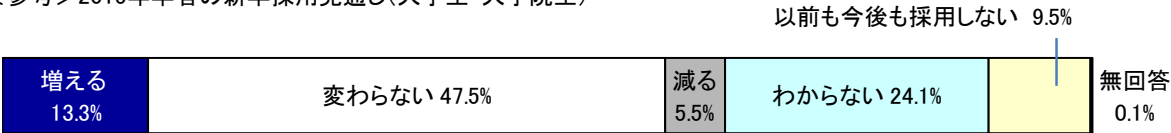
2016年卒対象の大学生・大学院生の新卒採用見通しは、「増える」（14.0％）が「減る」（5.3％）を上回っており（+8.7％ポイント）、2015年卒に引き続き、大学生・大学院生の新卒採用は増加する見込みである。

また、「わからない」が2015年卒の24.1％より微増の24.4％となっており、新卒採用市場は今後の景気動向に左右される可能性がある。

■2016年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）



<参考> 2015年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）



【従業員規模別 2016年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）】

従業員規模別に見ると、従業員1000人未満企業、従業員1000人以上企業ともに、「増える」が「減る」を上回っている。

従業員規模別を細かく見てみると、従業員規模が大きくなるにつれて「増える」が上昇している。従業員5000人以上企業においては、「増える」が21.5％となっている。

どの従業員規模でも「増える」が「減る」を上回っている。「増える－減る」のポイントが比較的に大きい従業員規模は、従業員2000～4999人企業（+13.5％ポイント）や、従業員5000人以上企業（+19.3％ポイント）などの大企業である。

■従業員規模別 2016年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える－減る
全 体	4618	14.0%	46.8%	5.3%	24.4%	9.3%	0.2%	+8.7
1000人未満	3357	12.6%	44.5%	5.7%	24.6%	12.5%	0.1%	+6.9
5～99人	990	6.7%	28.5%	2.8%	31.3%	30.5%	0.2%	+3.9
100～299人	979	11.0%	46.1%	7.5%	26.5%	8.9%	0.1%	+3.5
300～999人	1388	17.9%	54.8%	6.5%	18.4%	2.2%	0.1%	+11.4
1000人以上	1261	17.6%	52.9%	4.4%	24.1%	0.7%	0.3%	+13.2
1000～1999人	542	14.8%	58.9%	4.8%	20.8%	0.6%	0.2%	+10.0
2000～4999人	445	18.7%	48.3%	5.2%	26.7%	0.7%	0.4%	+13.5
5000人以上	274	21.5%	48.5%	2.2%	26.3%	1.1%	0.4%	+19.3

<参考> 従業員規模別 2015年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える－減る
1000人未満	3570	11.7%	45.7%	5.6%	24.3%	12.7%	0.0%	+6.1
1000人以上	1361	17.5%	52.3%	5.3%	23.6%	1.2%	0.1%	+12.2

【業種別 2016年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）】

業種別を大分類で見ると、ほとんどの業種において「増える」の方が「減る」を上回っている。

業種別を細かく見ると、飲食サービス業（25.0%）や小売業（20.8%）などでは2割強の企業が「増える」と回答している。また、「増える」が「減る」を大きく上回っているのは、コンピュータ・通信機器・OA機器関連（+18.2%ポイント、回答社数が少なく参考値）、飲食サービス業（+18.1%ポイント）、情報通信業（+15.6%ポイント）、小売業（+14.9%ポイント）などであり、人手不足が顕著な業種を中心に「増える」が「減る」を大きく上回っている。

■業種別 2016年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

（%ポイント）

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
建設業	325	19.4%	42.5%	4.6%	20.6%	12.6%	0.3%	+14.8
製造業	1649	11.8%	48.3%	5.6%	26.9%	7.3%	0.1%	+6.2
食品	215	11.2%	47.0%	6.5%	26.5%	8.8%	ー	+4.7
化学・紙・石油	186	14.0%	49.5%	6.5%	24.2%	5.9%	ー	+7.5
医薬・化粧品	52	3.8%	40.4%	17.3%	36.5%	1.9%	ー	-13.5
鉄鋼・非鉄金属・金属	143	9.1%	49.7%	8.4%	21.0%	11.9%	ー	+0.7
機械・プラント・エンジニアリング	188	14.9%	57.4%	5.3%	21.3%	1.1%	ー	+9.6
※コンピュータ・通信機器・OA機器関連	44	20.5%	50.0%	2.3%	20.5%	6.8%	ー	+18.2
半導体・電子・電気部品	81	13.6%	51.9%	2.5%	29.6%	2.5%	ー	+11.1
自動車・鉄道	156	12.2%	57.7%	3.2%	23.7%	3.2%	ー	+9.0
精密機械器具	85	18.8%	45.9%	2.4%	25.9%	7.1%	ー	+16.4
流通業	886	16.4%	48.1%	6.8%	21.2%	7.4%	0.1%	+9.6
卸売業	462	12.3%	51.1%	7.6%	22.5%	6.3%	0.2%	+4.7
小売業	424	20.8%	44.8%	5.9%	19.8%	8.7%	ー	+14.9
金融業	346	13.3%	50.0%	5.2%	27.7%	3.8%	ー	+8.1
銀行	64	7.8%	40.6%	1.6%	50.0%	ー	ー	+6.2
※証券	38	10.5%	44.7%	5.3%	26.3%	13.2%	ー	+5.2
労働金庫・信用金庫・信用組合	171	17.5%	55.6%	8.8%	18.1%	ー	ー	+8.7
サービス・情報業	1365	14.1%	44.5%	4.4%	23.4%	13.3%	0.4%	+9.7
情報通信業	326	19.0%	51.8%	3.4%	19.6%	4.9%	1.2%	+15.6
運輸業	243	11.9%	45.7%	4.5%	22.6%	15.2%	ー	+7.4
不動産業	85	7.1%	44.7%	8.2%	27.1%	12.9%	ー	-1.1
飲食サービス業	72	25.0%	47.2%	6.9%	12.5%	8.3%	ー	+18.1
教育・学習支援	67	13.4%	34.3%	4.5%	38.8%	9.0%	ー	+8.9
医療・福祉	115	4.3%	46.1%	1.7%	31.3%	15.7%	0.9%	+2.6
※電気・ガス・熱供給・水道業	36	ー	44.4%	2.8%	33.3%	19.4%	ー	-2.8

注）業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注）※が付いているものは、回答社数が少ないため、参考データとして参照

<参考>業種別 2015年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

（%ポイント）

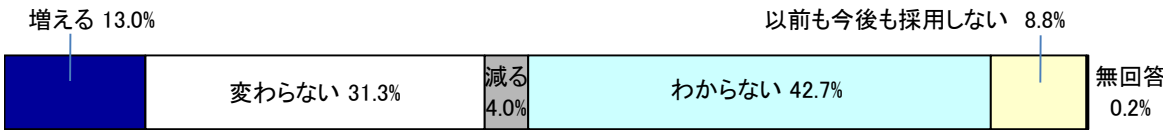
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
建設業	340	21.5%	40.9%	3.8%	23.2%	10.6%	ー	+17.7
製造業	1747	10.6%	48.4%	6.3%	26.5%	8.1%	0.1%	+4.3
流通業	908	13.1%	52.9%	6.2%	20.7%	7.2%	ー	+6.9
金融業	369	12.2%	48.5%	4.6%	30.1%	4.3%	0.3%	+7.6
サービス・情報業	1518	14.8%	44.6%	4.9%	22.5%	13.2%	0.1%	+9.9

【2015年度の中途採用見通し（正規社員）】

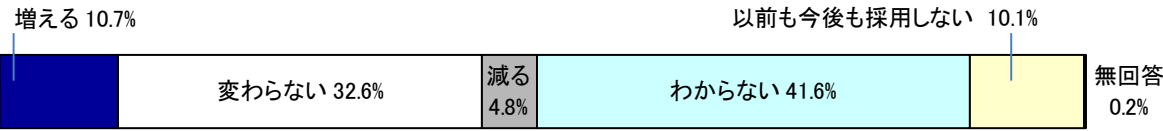
2015年度の中途採用の見通しについては、「増える」（13.0%）が「減る」（4.0%）を大きく上回っている（+9.0%ポイント）。

また、「わからない」と回答した企業は42.7%と、2014年度（41.6%）と同様に4割強存在し、新卒採用と比べて、計画が流動的である企業が多勢を占めている。

■2015年度の中途採用見通し



<参考> 2014年度の中途採用見通し



【従業員規模別 2015年度の中途採用見通し（正規社員）】

従業員規模別に見ると、従業員1000人未満企業、従業員1000人以上企業ともに、「増える」が「減る」を上回っている。

従業員規模を細かく見てみると、どの従業員規模においても「増える」が「減る」を上回っている。特に、従業員5000人以上企業（+16.0%ポイント）では、他の従業員規模と比べて、「増える」が「減る」を比較的大きく上回っている。

■従業員規模別 2015年度の中途採用見通し

(%ポイント)								
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増えるー減る
全 体	4618	13.0%	31.3%	4.0%	42.7%	8.8%	0.2%	+9.0
1000人未満	3357	12.0%	31.1%	4.2%	43.0%	9.6%	0.1%	+7.8
5～99人	990	11.9%	31.7%	2.7%	41.8%	11.6%	0.2%	+9.2
100～299人	979	10.5%	30.9%	4.9%	44.6%	8.9%	0.1%	+5.6
300～999人	1388	13.1%	30.8%	4.8%	42.7%	8.6%	0.1%	+8.3
1000人以上	1261	15.5%	31.8%	3.5%	42.0%	6.8%	0.3%	+12.0
1000～1999人	542	15.1%	33.8%	4.1%	39.9%	7.0%	0.2%	+11.0
2000～4999人	445	14.4%	31.9%	3.6%	43.4%	6.5%	0.2%	+10.8
5000人以上	274	18.2%	27.7%	2.2%	44.2%	6.9%	0.7%	+16.0

<参考> 従業員規模別 2014年度の中途採用見通し

(%ポイント)								
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増えるー減る
1000人未満	3570	10.2%	33.9%	4.8%	40.2%	10.8%	0.1%	+5.4
1000人以上	1361	12.1%	29.2%	4.9%	45.0%	8.3%	0.4%	+7.2

【業種別 2015年度の中途採用見通し（正規社員）】

業種別を大分類で見ると、ほとんどの業種において「増える」の方が「減る」を上回っている。

小分類別に見てみると、「増える」が「減る」を上回っているのは、飲食サービス業（+29.2%ポイント）、情報通信業（+17.8%ポイント）、建設業（+16.0%ポイント）、コンピュータ・通信機器・OA機器関連（+16.0%ポイント、回答社数が少なく参考値）などであり、人手不足が顕著な業種を中心に「増える」が「減る」を上回っている。

■業種別 2015年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
建設業	325	19.1%	36.3%	3.1%	35.7%	5.5%	0.3%	+16.0
製造業	1649	10.8%	30.1%	4.9%	46.8%	7.4%	0.1%	+5.9
食品	215	11.2%	29.8%	3.3%	46.5%	9.3%	ー	+7.9
化学・紙・石油	186	12.4%	25.3%	4.3%	50.5%	7.5%	ー	+8.1
医薬・化粧品	52	3.8%	25.0%	7.7%	63.5%	0.0%	ー	-3.9
鉄鋼・非鉄金属・金属	143	13.3%	33.6%	4.9%	42.7%	5.6%	ー	+8.4
機械・プラント・エンジニアリング	188	12.2%	35.6%	6.4%	43.1%	2.7%	ー	+5.8
※コンピュータ・通信機器・OA機器関連	44	20.5%	18.2%	4.5%	38.6%	18.2%	ー	+16.0
半導体・電子・電気部品	81	8.6%	39.5%	2.5%	42.0%	7.4%	ー	+6.1
自動車・鉄道	156	14.1%	35.3%	5.8%	39.7%	5.1%	ー	+8.3
精密機械器具	85	10.6%	34.1%	3.5%	43.5%	8.2%	ー	+7.1
流通業	886	12.6%	29.2%	4.1%	43.5%	10.5%	0.1%	+8.5
卸売業	462	11.3%	27.7%	3.0%	49.4%	8.4%	0.2%	+8.3
小売業	424	14.2%	30.9%	5.2%	37.0%	12.7%	ー	+9.0
金融業	346	6.1%	28.9%	2.9%	46.2%	15.6%	0.3%	+3.2
銀行	64	3.1%	35.9%	1.6%	48.4%	10.9%	ー	+1.5
※証券	38	15.8%	31.6%	7.9%	39.5%	5.3%	ー	+7.9
労働金庫・信用金庫・信用組合	171	3.5%	26.9%	1.8%	46.2%	21.6%	ー	+1.7
サービス・情報業	1365	16.2%	33.6%	3.6%	38.0%	8.3%	0.3%	+12.6
情報通信業	326	19.9%	32.5%	2.1%	36.8%	8.0%	0.6%	+17.8
運輸業	243	14.4%	35.0%	3.7%	41.2%	5.8%	ー	+10.7
不動産業	85	14.1%	27.1%	2.4%	50.6%	5.9%	ー	+11.7
飲食サービス業	72	30.6%	33.3%	1.4%	25.0%	8.3%	1.4%	+29.2
教育・学習支援	67	11.9%	23.9%	6.0%	41.8%	16.4%	ー	+5.9
医療・福祉	115	8.7%	52.2%	1.7%	29.6%	7.0%	0.9%	+7.0
※電気・ガス・熱供給・水道業	36	ー	36.1%	2.8%	41.7%	19.4%	ー	-2.8

注) 業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注) ※が付いているものは、回答社数が少ないため、参考データとして参照

<参考>業種別 2014年度の中途採用見通し

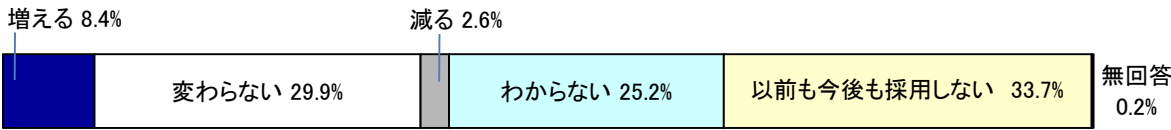
(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
建設業	340	20.3%	35.6%	2.9%	36.8%	4.4%	ー	+17.4
製造業	1747	7.6%	31.9%	6.1%	46.0%	8.3%	0.1%	+1.5
流通業	908	9.7%	30.8%	5.4%	42.3%	11.6%	0.2%	+4.3
金融業	369	5.1%	26.3%	2.2%	47.4%	18.2%	0.8%	+2.9
サービス・情報業	1518	14.0%	35.4%	4.1%	36.0%	10.3%	0.1%	+9.9

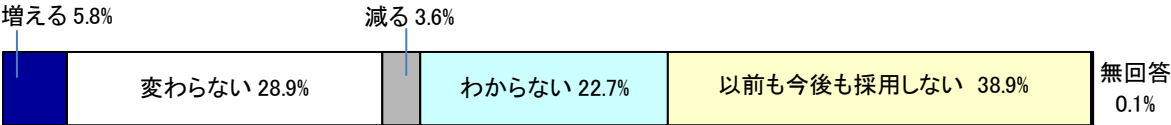
【2016年卒者の新卒採用見通し（高校生）】

2016年卒対象の高校生の新卒採用見通しは、「増える」（8.4％）が「減る」（2.6％）を上回っており（+5.8％ポイント）、2015年卒に続いて、「増える」が「減る」を上回っている（詳しくは9ページ）。また、「以前も今後も採用しない」は33.7％と、2015年卒（38.9％）よりも減少している。

■2016年卒者の新卒採用見通し（高校生）



<参考>2015年卒者の新卒採用見通し（高校生）



【従業員規模別 2016年卒者の新卒採用見通し（高校生）】

従業員規模別に見ると、いずれの企業規模においても、「増える」が「減る」を上回っている。見通しが「わからない」企業は1000人未満企業において25.0%、1000人以上企業において25.7%となっており、高校生の新卒採用見通しも今後の景気動向に左右される可能性がある。

従業員規模別を細かく見てみると、すべての従業員規模において、「増える」が「減る」を上回っている。

■従業員規模別 2016年卒者の新卒採用見通し（高校生）

		(%ポイント)						
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増えるー減る
全 体	4618	8.4	29.9	2.6	25.2	33.7	0.2	+5.8
1000人未満	3357	7.7	28.9	3.0	25.0	35.3	0.1	+4.7
5～99人	990	6.4	22.2	2.0	28.2	41.0	0.2	+4.4
100～299人	979	7.2	27.2	3.8	26.5	35.4	—	+3.4
300～999人	1388	9.0	34.8	3.1	21.8	31.2	0.1	+5.9
1000人以上	1261	10.4	32.5	1.6	25.7	29.4	0.4	+8.8
1000～1999人	542	9.4	35.4	1.7	23.1	30.3	0.2	+7.7
2000～4999人	445	11.2	31.7	2.2	25.8	28.3	0.7	+9.0
5000人以上	274	10.9	28.1	0.4	30.7	29.6	0.4	+10.5

<参考> 従業員規模別 2015年卒者の新卒採用見通し（高校生）

		(%ポイント)						
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増えるー減る
1000人未満	3570	5.9	28.3	3.4	21.6	40.7	—	+2.5
1000人以上	1361	5.6	30.4	3.9	25.6	34.3	0.2	+1.7

【業種別 2016年卒者の新卒採用見通し（高校生）】

業種別を大分類で見ると、前年は製造業と金融業で「減る」が「増える」を上回っていたが、2016年卒者については、すべての業種で「増える」が「減る」を上回っている。

業種別を細かく見ると、「増える」が「減る」を上回っているのは、飲食サービス業（+20.8%ポイント）、小売業（+11.6%ポイント）、運輸業（+8.6%ポイント）などである。

■業種別 2016年卒者の新卒採用見通し（高校生）

（%ポイント）

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
建設業	325	11.7%	30.8%	3.4%	28.6%	25.2%	0.3%	+8.3
製造業	1649	8.5%	38.8%	3.5%	30.0%	19.2%	0.1%	+5.0
食品	215	9.3%	39.1%	1.9%	30.2%	19.5%	ー	+7.4
化学・紙・石油	186	9.7%	42.5%	3.2%	29.6%	15.1%	ー	+6.5
医薬・化粧品	52	3.8%	23.1%	5.8%	34.6%	32.7%	ー	-2.0
鉄鋼・非鉄金属・金属	143	11.2%	39.9%	7.0%	29.4%	12.6%	ー	+4.2
機械・プラント・エンジニアリング	188	11.7%	48.4%	4.3%	24.5%	11.2%	ー	+7.4
※コンピュータ・通信機器・OA機器関連	44	6.8%	31.8%	2.3%	22.7%	36.4%	ー	+4.5
半導体・電子・電気部品	81	2.5%	39.5%	ー	39.5%	18.5%	ー	+2.5
自動車・鉄道	156	10.3%	55.8%	1.9%	28.2%	3.8%	ー	+8.4
精密機械器具	85	5.9%	37.6%	2.4%	22.4%	31.8%	ー	+3.5
流通業	886	9.4%	22.3%	2.4%	21.9%	43.9%	0.1%	+7.0
卸売業	462	5.0%	19.7%	2.2%	20.6%	52.4%	0.2%	+2.8
小売業	424	14.2%	25.2%	2.6%	23.3%	34.7%	ー	+11.6
金融業	346	4.3%	32.1%	2.0%	23.7%	37.6%	0.3%	+2.3
銀行	64	4.7%	25.0%	ー	39.1%	31.3%	ー	+4.7
※証券	38	5.3%	18.4%	5.3%	23.7%	47.4%	ー	0.0
労働金庫・信用金庫・信用組合	171	5.8%	45.0%	2.9%	21.6%	24.6%	ー	+2.9
サービス・情報業	1365	8.1%	23.2%	1.8%	21.1%	45.6%	0.3%	+6.3
情報通信業	326	3.1%	12.9%	0.6%	14.7%	67.5%	1.2%	+2.5
運輸業	243	11.1%	30.0%	2.5%	22.6%	33.7%	ー	+8.6
不動産業	85	2.4%	17.6%	ー	20.0%	60.0%	ー	+2.4
飲食サービス業	72	22.2%	33.3%	1.4%	20.8%	22.2%	ー	+20.8
教育・学習支援	67	1.5%	6.0%	ー	20.9%	71.6%	ー	+1.5
医療・福祉	115	6.1%	34.8%	ー	25.2%	33.9%	ー	+6.1
※電気・ガス・熱供給・水道業	36	2.8%	38.9%	ー	33.3%	25.0%	ー	+2.8

注) 業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注) ※が付いているものは、回答社数が少ないため、参考データとして参照

<参考> 業種別 2015年卒者の新卒採用見通し（高校生）

（%ポイント）

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
建設業	340	11.8%	31.5%	2.4%	22.9%	31.5%	ー	+9.4
製造業	1747	5.8%	36.9%	6.0%	29.4%	21.9%	0.1%	-0.2
流通業	908	7.0%	22.4%	2.6%	18.1%	49.9%	ー	+4.4
金融業	369	2.2%	27.9%	2.4%	23.6%	43.4%	0.5%	-0.2
サービス・情報業	1518	4.5%	23.3%	2.0%	17.9%	52.2%	0.1%	+2.5

【採用見通しの経年比較】

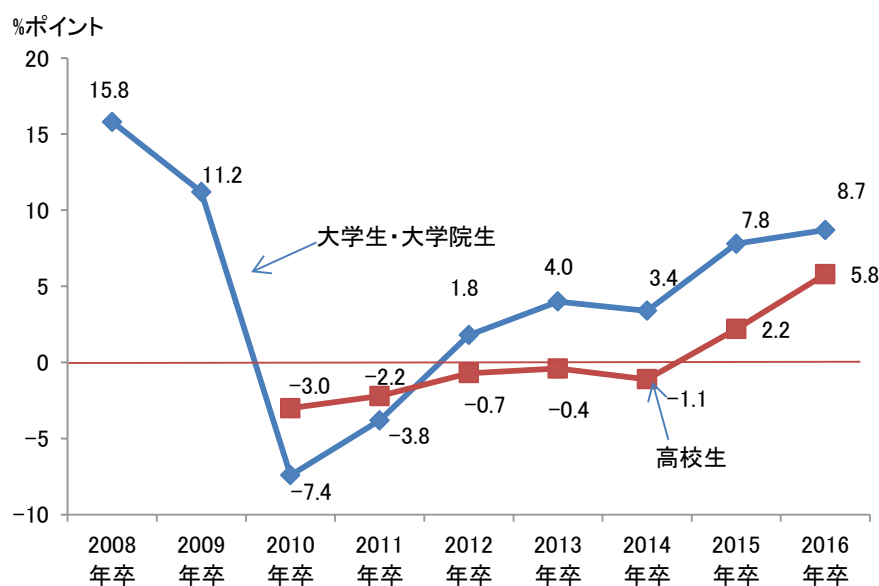
大学生・大学院生の新卒採用見通しは、2012年卒以来5年連続「増えるー減る」のポイントがプラスとなっている。

2016年卒の高校生の新卒採用見通しは、2年連続「増えるー減る」のポイントがプラスとなっている。

正規社員の中途採用見通しは、「増えるー減る」のポイントで見ると、2012年度以来4年連続プラスとなっており、2015年度（+9.0%ポイント）はリーマンショック直前の2007年度（+8.3%ポイント）を超える水準に達している。

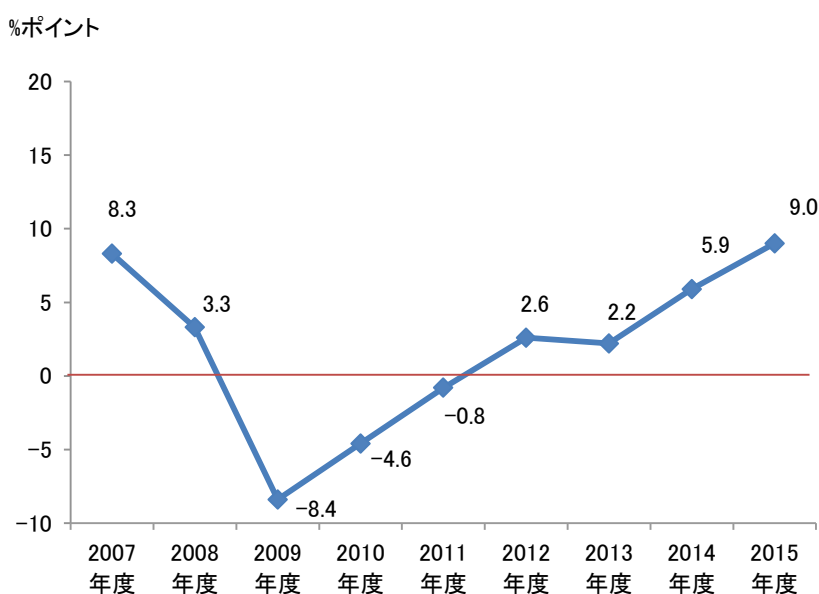
■「増えるー減る」のポイントの経年比較

□新卒採用見通し（大学生・大学院生、高校生）



注) 高卒の採用見通しは2010年卒より調査している

□中途採用見通し（正規社員）



■採用見通しの経年比較

□新卒採用見通し(大学生・大学院生)

(%ポイント)

	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
2016年卒	14.0%	46.8%	5.3%	24.4%	9.3%	0.2%	+8.7
2015年卒	13.3%	47.5%	5.5%	24.1%	9.5%	0.1%	+7.8
2014年卒	10.3%	47.6%	6.9%	25.8%	9.2%	0.2%	+3.4
2013年卒	10.4%	50.0%	6.4%	25.1%	7.9%	0.1%	+4.0
2012年卒	9.3%	47.1%	7.5%	28.6%	7.5%	0.1%	+1.8
2011年卒	5.5%	40.1%	9.3%	36.6%	8.3%	0.1%	-3.8
2010年卒	8.3%	50.6%	15.7%	25.1%	-	0.3%	-7.4
2009年卒	18.0%	54.9%	6.8%	19.9%	-	0.4%	+11.2
2008年卒	22.7%	46.4%	6.9%	21.4%	-	2.7%	+15.8

□中途採用見通し(正規社員)

(%ポイント)

	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
2015年度	13.0%	31.3%	4.0%	42.7%	8.8%	0.2%	+9.0
2014年度	10.7%	32.6%	4.8%	41.6%	10.1%	0.2%	+5.9
2013年度	7.5%	30.5%	5.3%	47.2%	9.3%	0.2%	+2.2
2012年度	7.3%	32.6%	4.7%	43.9%	11.4%	0.1%	+2.6
2011年度	4.1%	27.3%	4.9%	50.5%	13.0%	0.3%	-0.8
2010年度	1.7%	22.2%	6.3%	54.9%	14.6%	0.3%	-4.6
2009年度	4.0%	32.5%	12.4%	50.8%	-	0.3%	-8.4
2008年度	11.3%	40.7%	8.0%	39.0%	-	0.9%	+3.3
2007年度	15.8%	29.8%	7.5%	43.7%	-	3.2%	+8.3

□新卒採用見通し(高校生)

(%ポイント)

	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
2016年卒	8.4%	29.9%	2.6%	25.2%	33.7%	0.2%	+5.8
2015年卒	5.8%	28.9%	3.6%	22.7%	38.9%	0.1%	+2.2
2014年卒	4.0%	28.1%	5.1%	24.6%	38.1%	0.2%	-1.1
2013年卒	3.2%	27.8%	3.6%	25.5%	39.7%	0.1%	-0.4
2012年卒	3.4%	26.7%	4.1%	28.2%	37.4%	0.2%	-0.7
2011年卒	3.1%	29.8%	5.3%	38.3%	23.3%	0.0%	-2.2
2010年卒	4.9%	62.0%	7.9%	24.6%	-	0.5%	-3.0

注) 高卒の採用見通しは2010年卒より調査している

注) 2010年卒(2009年度)以前は、採用の見通しを質問する際に、「以前も今後も採用しない」を選択肢に入れていないため、2011年卒(2010年度)以降と2010年卒(2009年度)以前は単純に比較できないが参考として記載

参考【地域別 採用見通し】

■地域別 2016年卒者の新卒採用見通し(大学生・大学院生)

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
全体	4618	14.0%	46.8%	5.3%	24.4%	9.3%	0.2%	+8.7
北海道	187	10.7%	41.2%	3.7%	27.3%	17.1%	ー	+7.0
東北	212	16.0%	36.3%	6.1%	22.2%	19.3%	ー	+9.9
関東	2075	13.4%	50.1%	4.5%	24.2%	7.5%	0.3%	+8.9
中部	791	16.1%	46.3%	7.8%	22.5%	7.3%	ー	+8.3
近畿	692	14.5%	49.6%	5.9%	24.4%	5.5%	0.1%	+8.6
中国・四国	385	13.8%	38.4%	5.2%	27.0%	15.1%	0.5%	+8.6
九州	276	11.6%	40.2%	3.6%	28.3%	16.3%	ー	+8.0

■地域別 2015年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
全体	4618	13.0%	31.3%	4.0%	42.7%	8.8%	0.2%	+9.0
北海道	187	13.4%	33.2%	3.2%	40.6%	9.6%	ー	+10.2
東北	212	10.4%	35.4%	7.1%	35.8%	11.3%	ー	+3.3
関東	2075	14.9%	31.3%	3.7%	41.8%	8.0%	0.3%	+11.2
中部	791	11.4%	31.5%	3.9%	43.2%	10.0%	ー	+7.5
近畿	692	13.3%	29.2%	4.3%	45.5%	7.7%	ー	+9.0
中国・四国	385	7.8%	31.2%	4.4%	46.5%	9.6%	0.5%	+3.4
九州	276	10.9%	31.9%	3.6%	42.4%	11.2%	ー	+7.3

■地域別 2016年卒者の新卒採用見通し(高校生)

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
全体	4618	8.4%	29.9%	2.6%	25.2%	33.7%	0.2%	+5.8
北海道	187	10.2%	31.0%	3.2%	29.9%	25.7%	ー	+7.0
東北	212	16.0%	29.2%	6.1%	21.7%	26.9%	ー	+9.9
関東	2075	6.5%	26.8%	1.7%	23.7%	41.1%	0.3%	+4.8
中部	791	10.1%	38.2%	3.7%	24.7%	23.4%	ー	+6.4
近畿	692	8.2%	29.0%	2.2%	26.3%	34.1%	0.1%	+6.0
中国・四国	385	9.6%	32.5%	3.6%	28.6%	25.5%	0.3%	+6.0
九州	276	10.1%	27.2%	2.9%	30.4%	29.3%	ー	+7.2

注) 地域は本社所在地の都道府県を示しており、地域区分は下記の通り

北海道: 北海道

東北: 青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県

関東: 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部: 山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、岐阜県

近畿: 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国・四国: 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州: 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県